

VORFORCE NEO 停電対応 ガイダンス

— 計画停電編 —

VORFORCE NEOの各機器に対する停電対応ガイダンスです。計画停電発生の際は、停電による機器の故障やトラブルをできる限り防止するため、下記項目に掲載されている各機器の対応を掲載順に実施してください。（店舗に設置されていない機器については省略してください。）

なお、突発停電発生時の対応については、別途の「VORFORCE NEO 停電対応ガイダンス 突発停電編」を参照してください。

計画停電発生前：計画停電の発生前に実施する対応です。

計画停電復旧後：計画停電の復旧後に実施する対応です。

機器復旧確認：上記を実施した後に各機器の復旧を確認する対応です。

⚠ 注意

本書は停電による故障やトラブルの防止を保証するものではありません。停電の際に本書記載の対応を実施しても、機器の動作が復旧しなかったり、システムに障害が発生したりした場合は、弊社メンテナンスへ連絡してください。

計画停電発生前

計画停電の発生前に実施する対応です。店舗の設置機器について掲載順に実施してください。

なお、下記UPS（無停電電源装置）については対応不要です。

- ・システムUPS
- ・遊動サーバー用UPS
- ・CS送信BOX用UPS

- 各UPSは停電発生時にピープ音が鳴り、数分後に自動的に鳴り止みます。
- 遊動サーバー用UPS／CS送信BOX用UPSは、店舗により設置されていない場合があります。

1. ラズリア

計画停電の発生前に、ラズリアの電源をオフにします。

1 事務所端末にて、[情報公開機器]→[システム操作]→[リモート電源オフ]をクリックする。

[リモート電源オフ]が表示されます。

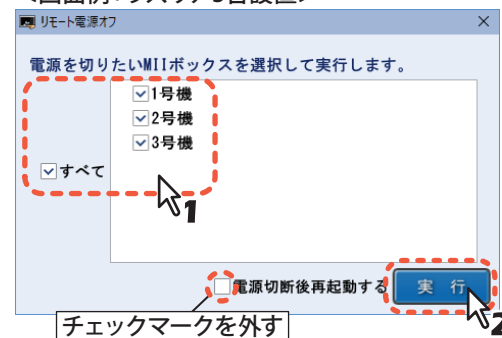
<画面例：ラズリア+ VORFORCE NEO PERFECT>



2 ラズリア(MIIボックス)をすべて選択して、[実行]をクリックする。

確認のメッセージが表示されます。

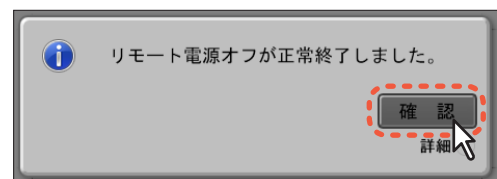
<画面例：ラズリア3台設置>



→ [電源切断後再起動する]のチェックマークは外してください。

3 [確認]をクリックする。

電源オフが完了します。



2. 事務所端末

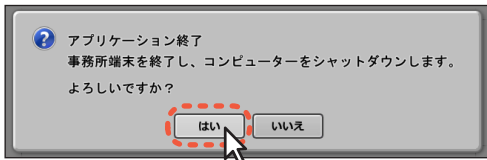
計画停電の発生前に、事務所端末をシャットダウンします。

- 1 [Menu]→[システム]→[操作]→[コンピューター終了]をクリックする。
確認のメッセージが表示されます。

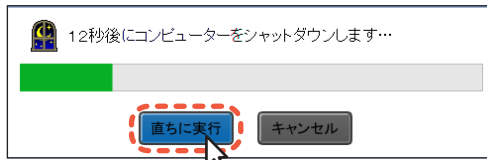
<画面例: VORFORCE NEO PERFECT>



- 2 [はい]をクリックする。
カウントダウンタイマーが表示されます。



- 3 [直ちに実行]をクリックする。
シャットダウンが実行されます。



3. データ公開BOX

計画停電の発生前に、データ公開BOXをシャットダウンします。

- 1 CPU切替器の[4]を押す。
ディスプレイに該当機器の画面が表示されます。



- 2 スタートメニューから[シャットダウン]を選択する。
シャットダウンが実行されます。

<画面例>



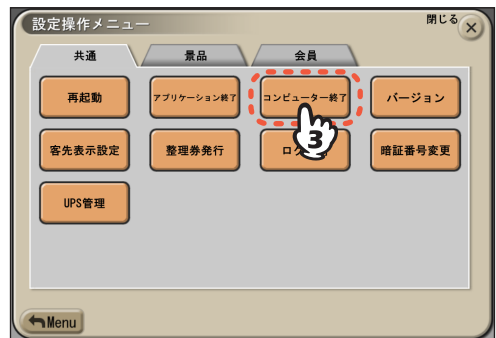
→ 処理の途中で確認アラートなどのメッセージが表示された場合は、そのまま処理を続行して強制終了してください。

4. カウンター端末

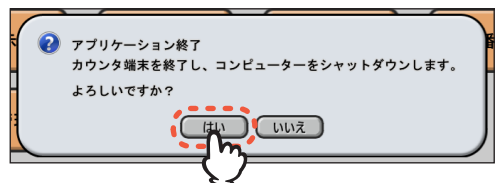
計画停電の発生前に、カウンター端末を終了します。

- 1 [Menu]→[設定]→[コンピューター終了]をタッチする。
確認のメッセージが表示されます。

<画面例: VORFORCE NEO PERFECT>



- 2 [はい]をタッチする。
カウントダウンタイマーが表示されます。



- 3 [直ちに実行]をタッチする。
終了処理が実行されます。



5. 店舗サーバー

停電が発生すると自動的にシャットダウンされますので対応不要です。

6. G2サーバー

停電が発生すると自動的にシャットダウンされますので対応不要です。

7. 遊動サーバー

停電が発生すると自動的にシャットダウンされますので対応不要です。

8. ランプ端末

停電が発生すると自動的にシャットダウンされますので対応不要です。

9. CS送信BOX

計画停電の発生前に、CS送信BOXをシャットダウンします。ただし、この対応は専用ディスプレイ(オプション)設置時のみ実施可能です。

1 スタートメニューから[シャットダウン]を選択する。

シャットダウンが実行されます。

<画面例>



→ 処理の途中で確認アラートなどのメッセージが表示された場合は、そのまま処理を続行して強制終了してください。

計画停電復旧後

計画停電の復旧後に実施する対応です。店舗の設置機器について掲載順に実施してください。

なお、各対応を実施する前に、下記UPS(無停電電源装置)の電源がオンであることを確認してください。

- システムUPS
- 遊動サーバー用UPS
- CS送信BOX用UPS

→ 遊動サーバー用UPS / CS送信BOX用UPSは、店舗により設置されていない場合があります。

1. ラズリア

計画停電の復旧後に、ラズリアの電源がオンであることを確認します。

1 ディスプレイに何らかの画面が表示されていることを確認する。

- 通常は自動的に電源がオンになります。
- 確認できた場合、手順2の対応は不要です。次項「2. 事務所端末」の対応を行ってください。

2 何も表示されていない場合は、システム電源スイッチをオフにして、5秒以上の間隔を空けてから再度オンにする。

<パーソナル>



<アーチ>

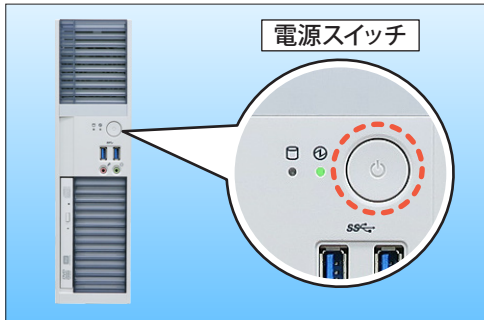


- 60インチ / 65インチの可動スタンドタイプはディスプレイの側面(左右いずれか)にシステム電源スイッチがあります。
- システム電源スイッチがないもので、ディスプレイに何も表示がない場合は弊社メンテナンスへ連絡してください。

2. 事務所端末

計画停電の復旧後に、事務所端末の電源がオンであることを確認します。

- 1 電源の状態を確認して、オフ(ランプ消灯)の場合は電源スイッチを押す。



→ 通常は自動的に電源がオンになります。

3. データ公開BOX

計画停電の復旧後に、データ公開BOXの電源がオンであることを確認します。

- 1 電源の状態を確認して、オフ(ランプ消灯)の場合は電源ボタンを押す。

<DE3250/DE3450>



<DE3650>



- 通常は自動的に電源がオンになります。
- データ公開BOXには3タイプ(DE3250/DE3450/DE3650)があり、そのいずれかが設置されています。

4. カウンター端末

計画停電の復旧後に、カウンター端末を起動します。

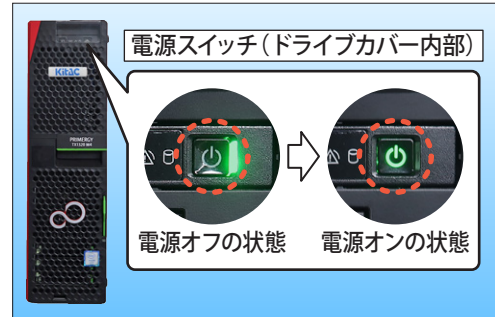
- 1 電源スイッチを押す。
起動処理が始まります。



5. 店舗サーバー

計画停電の復旧後に、店舗サーバーの電源がオンであることを確認します。

- 1 電源の状態を確認して、オフ(電源スイッチ右側のランプ点灯)の場合は電源スイッチを押す。



→ 通常は自動的に電源がオンになります。

6. G2サーバー

計画停電の復旧後に、G2サーバーの電源をオンにします。

- 1 電源ボタンを押す。
電源ボタン周囲のランプが点灯して、起動処理が始まります。

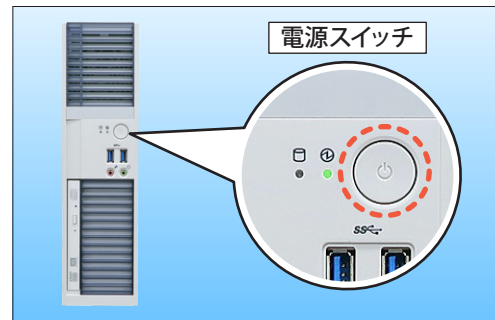


7. 遊動サーバー

計画停電の復旧後に、遊動サーバーの電源がオンであることを確認します。

- 1 電源の状態を確認して、オフ(ランプ消灯)の場合は電源スイッチ/電源ボタンを押す。

<FC-P33W/FC-P34W>



<VHWL-30>



<LIVA Z>



- 通常は自動的に電源がオンになります。
- 遊動サーバーには4タイプ(FC-P33W/FC-P34W/VHWL-30/LIVA Z)があり、そのいずれかが設置されています。

8. ランプ端末

計画停電の復旧後に、ランプ端末の電源がオンであることを確認します。

- 1 電源の状態を確認して、オフ(ランプ消灯)の場合は電源ボタンを押す。



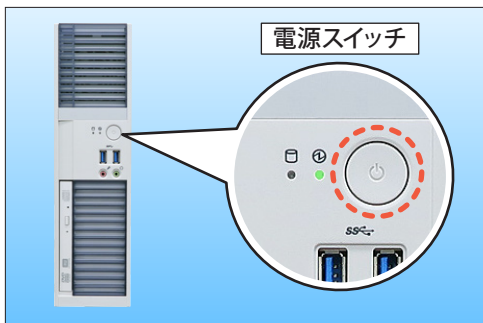
→ 通常は自動的に電源がオンになります。

9. CS送信BOX

計画停電の復旧後に、CS送信BOXの電源がオンであることを確認します。

- 1 電源の状態を確認して、オフ(ランプ消灯)の場合は電源スイッチを押す。

<FC-P33W>



<LIVA Z>



- 通常は自動的に電源がオンになります。
- CS送信BOXには2タイプ(FC-P33W/LIVA Z)があり、そのいずれかが設置されています。

機器復旧確認

「計画停電復旧後」を実施した後に各機器の復旧を確認する対応です。店舗の設置機器について掲載順に実施してください。

1. ラズリア

ラズリアが正常に起動していることを確認します。

- 1 起動処理が正常に完了して、ディスプレイに通常画面が表示されていることを確認する。

<画面例:カードリーダーなし>



<画面例:カードリーダーあり>



<画面例:アーチ>



- 何も表示されなかったり、風景動画が表示されたりした場合は、関連機器(店舗サーバー、無線LANアクセスポイントなど)が正常に起動していることを確認した後、システム電源スイッチをオフにして、5秒以上の間隔を空けてから再度オンにしてください。

2. 事務所端末

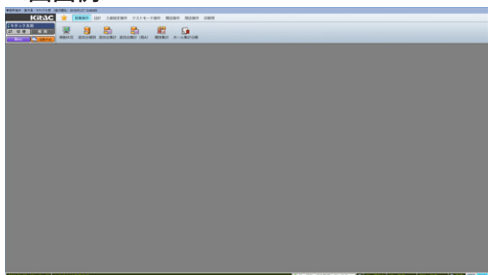
事務所端末が正常に起動していることを確認します。

- 1 CPU切替器の[2]を押す。
ディスプレイに事務所端末の画面が表示されます。



- 2 起動処理が正常に完了して、ディスプレイに通常の画面が表示されることを確認する。

<画面例>



→ 異常な画面が表示された場合は、店舗サーバーが正常に起動していることを確認してください。店舗サーバーが起動(起動完了まで10~20分)してしばらくすると、事務所端末は自動的に再起動します。

3. データ公開BOX

データ公開BOXが正常に起動していることを確認します。

- 1 CPU切替器の[4]を押す。
ディスプレイに該当機器の画面が表示されます。



- 2 当該機器のデスクトップ画面が表示されていることを確認する。

→ 事務所端末が復旧している場合は、上記確認後にCPU切替器の[2]を押して、ディスプレイに事務所端末の画面を表示してください。

4. カウンター端末

カウンター端末が正常に起動していることを確認します。

- 1 起動処理が正常に完了して、液晶タッチパネルに通常の画面が表示されることを確認する。

<画面例：POSあり>



<画面例：POSなし>



→ 接続エラーのメッセージが表示された場合は、店舗サーバー(または事務所端末)が正常に起動していることを確認して、メッセージ内の[再試行]をタッチしてください。

5. 店舗サーバー

店舗サーバーが正常に起動していることを確認します。

- 1 CPU切替器の[1]を押す。
ディスプレイに店舗サーバーの画面が表示されます。



→ 店舗サーバーの画面が表示されない場合は、スクリーンセーバーが作動している可能性がありますので、マウスを動かすなどして画面を表示してください。

- 2 起動処理が完了して、[店舗サーバプログラム]および[ノード管理プログラム]の画面が表示されていることを確認する。



→ 店舗サーバーは電源オンから起動完了まで10～20分程度を要します。
→ 事務所端末が復旧している場合は、上記確認後にCPU切替器の[2]を押して、ディスプレイに事務所端末の画面を表示してください。

6. G2サーバー

G2サーバーが起動(電源オン)していることを確認します。

- 1 電源ボタン周囲のランプが点灯していることを確認する。



→ もし内部で異常が発生している場合は、弊社メンテナンスから連絡があります。

7. 遊動サーバー

遊動サーバーが正常に起動していることを確認します。

- 1 停電復旧後の翌日、事務所端末の各帳票で遊動系データが正常に表示されることを確認する。

→ 当日停電前の遊動データは、翌日に反映されますので当日確認はできません。

8. ランプ端末

ランプ端末が起動(電源オン)していることを確認します。

- 1 電源ボタンのランプが点灯していることを確認する。



→ もし内部で異常が発生している場合は、事務所端末の画面にエラーメッセージが表示されます。

9. CS送信BOX

CS送信BOXが正常に起動していることを確認します。

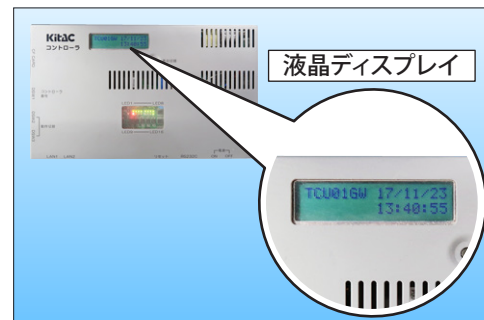
- 1 VCSの画面で各種データが正常に表示されることを確認する。

10. TCU/MCU/ICGW

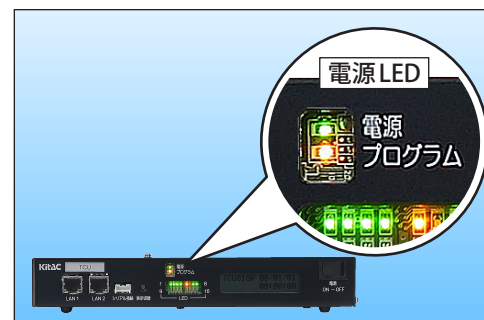
TCU/MCU/ICGWが正常に起動していることを確認します。

- 1 電源がオンになっていることを確認する。

<TCUII/MCUII/ICGWII>
液晶ディスプレイに日付/時刻が表示されていることを確認してください。



<TCUIII/MCUIII/ICGWIII>
[電源]のLEDが緑色に点灯していることを確認してください。



→ 設置されている機器により確認方法が異なります。

対応不要機器について

本書に掲載されていない機器について、停電対応は原則的に必要ありません。
ただし、店舗に設置されている機器については、念のため停電復旧後に電源がオンになっていることを確認してください。